

# 高齢者疑似体験(4年)

9月25日(金)に、4年生が総合的な学習「みんなとともに(福祉学習)」の一環として、高齢者疑似体験を体育館で行いました。

文京ささえ隊の方々にご協力いただき、視野を制限するゴーグルをつけたり、手足に重りをつけたりすることで、自分の体が思うように動かない体験をしました。子供たちは体験を通して、高齢者がどんなことに困り、それに対してどんなことができるかを考えていました。



視野や色覚を制限した状態で、普段使っている教科書を見ています。

狭い範囲の文字しか見えないから、スラスラ読めない…



重いや軍手で動きを制限しながら、買い物にチャレンジしています。

ほしい小銭が全然つかめない…。いつもよりすごく時間がかかって、あせっちゃう…。